【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成20年5月8日(2008.5.8)

【公表番号】特表2007-538073(P2007-538073A)
【公表日】平成19年12月27日(2007.12.27)
【年通号数】公開・登録公報2007-050
【出願番号】特願2007-527215(P2007-527215)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　6/02　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　6/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　6/02
Ａ６１Ｋ　6/00　Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成20年3月13日(2008.3.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
硬化性歯科用組成物であって、
（ａ）ポリ酸；
（ｂ）酸反応性フィラー；
（ｃ）水；ならびに
（ｄ）下記を含むナノジルコニアフィラー：
（ｉ）外表面を有するジルコニア粒子、および
（ｉｉ）前記ジルコニア粒子の外表面に結合させた複数のシラン含有分子
を含む組成物。
【請求項２】
さらに重合性成分を含む、請求項１に記載の組成物。
【請求項３】
前記ナノジルコニアフィラーが、約１００ナノメートル以下の平均粒径を有する、請求項１に記載の組成物。
【請求項４】
前記酸反応性フィラーが、金属酸化物、ガラス、金属塩、およびその組合せからなる群から選択される、請求項１に記載の組成物。
【請求項５】
前記酸反応性フィラーが、フルオロアルミノケイ酸（ＦＡＳ）ガラスを含む、請求項４に記載の組成物。
【請求項６】
歯科用物品を調製する方法であって、
（ａ）請求項１に記載の歯科用組成物を提供するステップと、
（ｂ）前記歯科用組成物を硬化して、前記歯科用物品を形成するステップとを含む方法。
【請求項７】
前記歯科用物品が、歯科用ミルブランク、歯冠、歯科用充填物、義歯、および歯科矯正

用装置からなる群から選択される、請求項６に記載の方法。